

教育目標 自主自立・共生
 <重点目標> 小学校「挑戦する子」
 中学校「しっかり伝え合う」

視点1

教育方針；地域の自然や産業、歴史への誇りが、主体的な生き方を促す小中一貫教育を推進

(1) 幼保小中一貫教育 **視点2**
 - 「自主性」を育てる一貫教育-

<子どもたちの実態>

- ① 豊かな地域だが子どもが少なく、人間関係が固定化しがちである。
 - ② 伝統を重んずる農山村の、密接な人間関係の中で成長している。
 - ③ 多くの生徒が、三世同居家族で生活している。
- * 以上の地域的な特徴から、「自主性」に弱さがあることが課題となっている。

<方策>

- ① 園長・校長連絡会(年間3回)を開催し、園と学校の教育方針を共有する。
- ② スタートカリキュラムを含んだ、子どもたちを育てる**長期的な展望をもつ**。
- ③ シニアクラブとの連携など、地域の教育力と協働していく。

(3) 学び合いの授業 **視点3**

<授業の実態>

- **自分の考えを表現したり、自ら挙手したりして、互いに意見を出し合って課題解決することが苦手。(中学校)**
- **自分の問いや考えをもつ力は伸びてきた。分かりやすく表現したり深め合って課題を解決したりする力に課題がある。(小学校)**
- ◇ **新しい学習指導要領は、論理的思考力を問う問題が解ける授業を目指す。**

<方策>

- ① 多様な発言によって、多角的・多面的に問題を追求していく授業を実現する。
- ② 少人数で、互いの意見や考えを確かめ合いながら進める「**学び合い**」の授業を工夫する。
- ③ 自分勝手な解釈や解決ではなく、正しい言葉の使い方や科学的な追求の方法、合意に基づく結論の導き方などの工夫によって、客観的に問題を解決していく場面を、授業に限らず設定していく。

◇ **全国学力・学習状況調査の活用**

- ① 学力の分析
 - ・ 子どもたちの学力の、強みや弱さを分析して共有し、互いの授業に生かす。
 - ・ 特に「活用」についての分析は、小中一貫教育の成果を評価する指標とする。
- ② 学力と学習状況との相関を分析する
 - ・ 学習状況との相関の分析は、学校の教育活動全般や地域の教育力向上に生かしていく。

* 以上について「**学校運営協議会**」に諮る。

(2) しずおか学(→「いはら学」) **視点2**

- 庵原の自然や産業、歴史を地域の人々から学ぶ-

- 1年生 秋ランド<生活102>
庵原の秋(自然)を身近な人と感じ取る
- 2年生 遊びランド<生活105>
遊びを通して人と関わることを学ぶ
- 3年生 庵原の自慢<総合70:地域>・社会
自慢を見つけ、庵原を再発見する
- 4年生 未来の庵原<総合70:環境>・社会
庵原の生活や環境の未来を考える
- 5年生 みんなの庵原<総合70:福祉>
庵原の防災や福祉を考える
- 6年生 **わたしの夢** <総合70:生き方>
自分の将来の夢について考える
「学習の成果発表の場」(プラタナス発表会等)
- 7年生 **庵原から学ぶ**<総合50>
庵原の自然環境・歴史・防災の探究
- 8年生 **庵原から学ぶ&庵原で学ぶ** <総合70>
地域講座・職場体験
- 9年生 **10年後の庵原を語る** <総合70>
「庵原未来像プロジェクト」
庵原の課題を知り、10年後の庵原を創造する

* 別紙「**いはら学 9年間の軸となる取組系統表**」参照

(4) 小中連携(教職員)の取り組み **視点3**

- ① **小中合同の教職員研修会**(年間2回)
 - 小中一貫教育実施に向けて
 - ・ 生活、学習、特活の指導手法を共有する
 - ex. 自学ノートの継続実施
 - ex. 「保健だより」の共同発行
 - ex. ノーメディアデーの共同実施
 - ex. 読み聞かせの実施
 - ・ 各教科及び道徳9年間の指導計画を作成する
 - ・ 特活の指導理念を共有。「自主性の伸長」。
 - ・ 「学校預かり金」「PTA会計」について検討。
- **新しい学習指導要領実施に向けて**
 - ・ 小中それぞれの授業手法を共有する
 - ・ 各教科における子どもたちの実態を共有する
 - ex. 道徳共通重点項目:「自主」「思いやり」「郷土愛」
 - ex. 外国語活動・英語学習のための、レッスンプラン等の蓄積や検討

② **学校運営協議会**(年間3回) **視点4**

- 学校園の教育方針について承認する
- ◇ **学校園関係者評価(学校評価部会:3型)**
…各学校園の評価について指導助言を行う。
- **学校園支援(学校園支援地域本部)**
- ◇ 子どもたちに庵原のよさを伝える
…学校園に地域資源を提供する(コーディネート設置)

(5) 小中連携(児童・生徒)の取り組み **視点3**

- ① 中学校の合唱祭への小学生(6年生)の参加
- ② **庵原未来像プロジェクト発表会(6年生)の参観**
- ③ 入学説明会での、生徒会や部活動の説明会や見学会